

令和7年度に実施したご意見募集の結果(概要)

ご回答へのご協力
ありがとうございました。
今後の支援策の検討に
いかしてまいります。



1 公表資料と意見募集について

「札幌市町内会ささえあい条例」第5条に基づき、毎年度(6月頃に送付)、施策の実施状況を公表しています。これと同時に町内会からのご意見、取組事例を募集するため、アンケート(任意)を行っております。

(1) ご回答いただいた期間

令和7年6月6日から10月12日まで

※ 7月末を目安に依頼させていただきましたが、最後まで届いたものを集計

▼参考：アンケート用紙

(2) ご回答数

ア 回答数 : 328町内会(回答率15%)

<内訳> 紙: 221町内会

web: 107町内会

中央	32町内会	豊平	40町内会
北	43町内会	清田	27町内会
東	41町内会	南	31町内会
白石	34町内会	西	42町内会
厚別	9町内会	手稲	26町内会
区のご回答なし		3町内会	

イ ご意見数 : 602件

ウ お寄せいただいた事例数 : 603件

町内会の維持や活動の活性化に関する施策(別紙)へのご意見や、最近の取組事例があればお聞かせください。

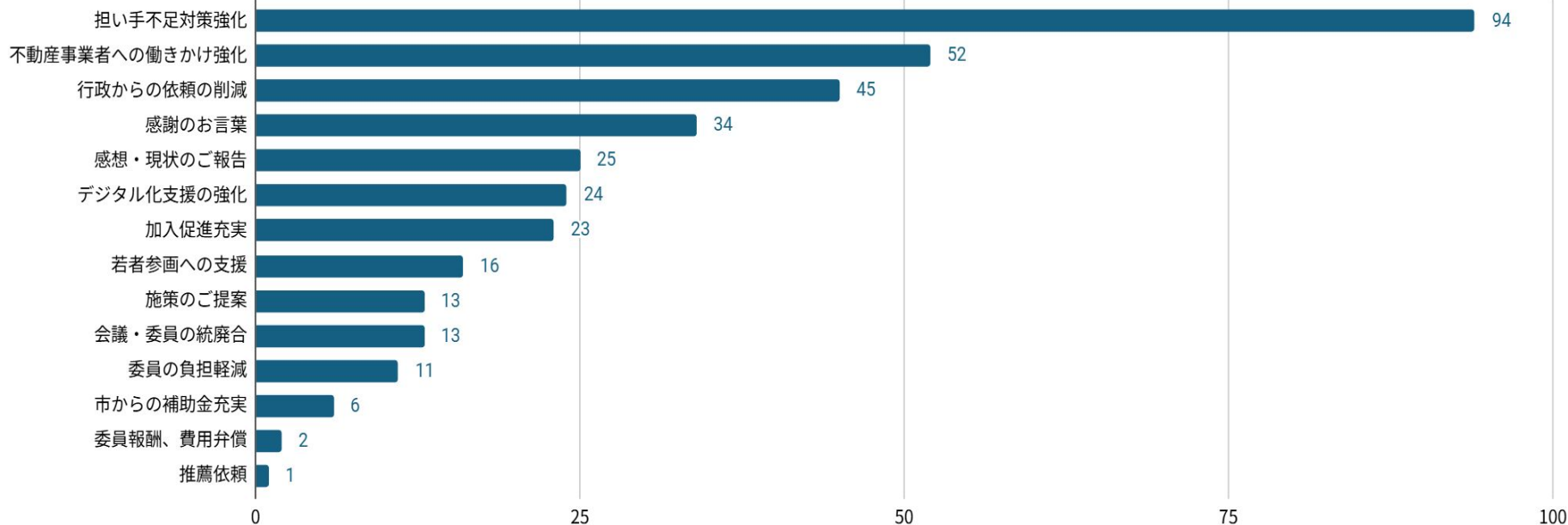
町内会名	役職名・お名前
<p>Q1 施策(別紙)のうち、下記の取組についてご意見をお聞かせください。</p> <p><input type="radio"/> 加入促進・活性化</p> <p><input type="radio"/> 負担軽減に関する取組</p>	<p>Q2 下記につながった取組を行った例があればお聞かせください。</p> <p><input type="radio"/> マンションやアパート入居者の加入率の向上</p> <p><input type="radio"/> 役員の担い手確保、または役割分担など会長・役員の負担軽減</p> <p><input type="radio"/> 働いている方や子育てしている方の町内会活動参加、または学生世代(高校生や大学生等)との連携</p>
<p>Q3 高校生や大学生等が地域に入って活動することについて、当てはまるものに<input checked="" type="checkbox"/>してください。 ※ 複数回答可</p> <p><input type="checkbox"/> 行事の設営などで力を借りたい</p> <p><input type="checkbox"/> 若者ならではのアイデアを聞いてみたい</p> <p><input type="checkbox"/> その他()</p>	<p>Q4 その他、施策全般へのご意見をお聞かせください。</p>

いただいたご回答は今後の参考にさせていただくほか、別途取材させていただくことがあります。ご協力ありがとうございました。

2 アンケート結果(詳細)

① 市が進める取組「町内会加入促進支援・活性化支援策の充実／地域に依頼する各種委員の見直し」に対するご意見とご要望【計359件】

「担い手不足に困っている所以对策を強化して欲しい」といったご意見・ご要望が圧倒的に多いです。



◆ご意見抜粋

<担い手不足対策強化>

- ・役員のなり手不足は深刻で、後継者を探すのに何か良い方法はないかと役員一同頭を悩ませています。
- ・役員の兼務が多くなっており、担い手確保に苦慮している。
- ・活性化策の提案や市の施策もどんどん進めて欲しい。

<不動産事業者への働きかけ強化>

- ・マンション管理組合や管理会社の協力が無くしては、町内会だけでは解決できない。
- ・既存のアパートやマンションへの働きかけも欲しい。
- ・さっぽろマチトモパートナー企業のPR含めて今後とも加入申請を推進してほしい。

<行政からの依頼の削減>

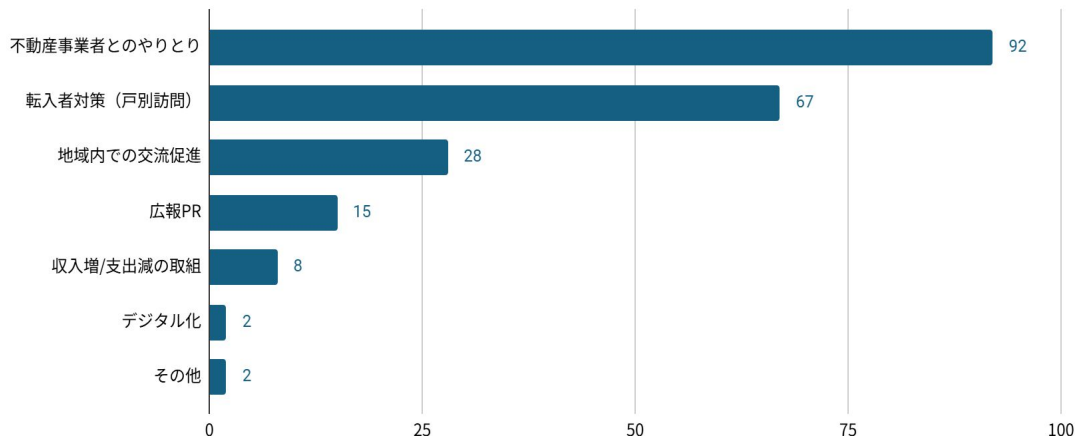
- ・市の各課の依頼事項が多い。似たような重複書類やアンケート、また研修が多い。
- ・会長や役員の仕事が多すぎる。依頼事項を削減して欲しい。文書や提出すべき文書の処理が大きな負担になっている。
- ・現役世代の役員は仕事をしているため、平日の研修会等には参加できないので、開催側も考慮して欲しい。

2 アンケート結果(詳細)

② 各種事例について

アパートやマンションへのアプローチは不動産事業者との個別のやりとりが最多。

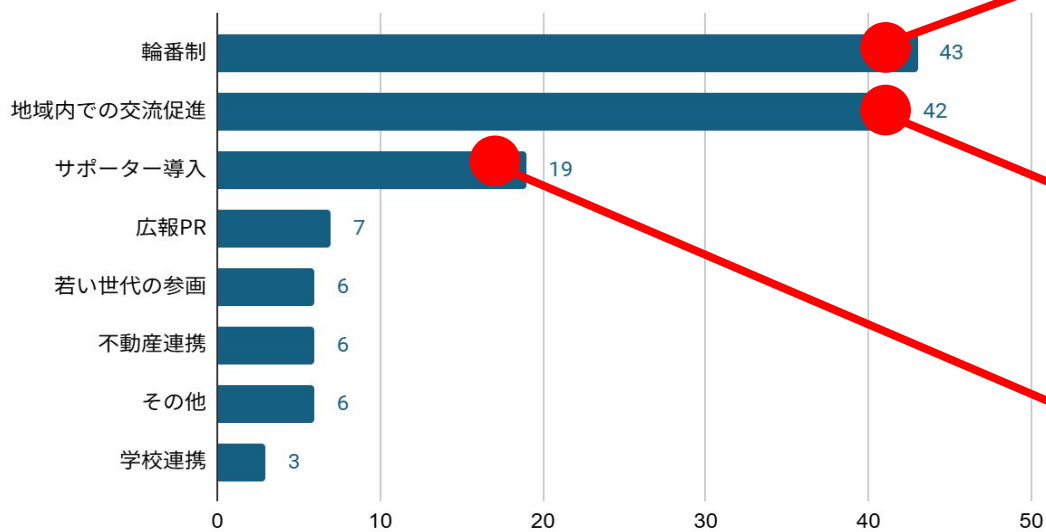
アパートやマンションの加入率向上につながった事例【214件】



◆事例抜粋

- ・新築住宅の建設会社からの情報提供があった
- ・役員2名でアパート12戸に戸別訪問、リーフレットを用意して町内会活動説明を行い、4戸の加入にこぎつけた。
- ・入居退去の実態がつかめず苦慮するが、除雪費の徴収をテコにコツコツと加入してもらった。
- ・オーナーや管理会社がダメなら、ひたすら個別訪問しかない。

担い手確保につながった事例【132件】



「会長以外を」「班長だけ」など、団体によって範囲は様々だが、特定の人が長期間担うことがないよう、また、より多くの方が経験するよう、1~2年で交代する輪番制を設け担い手につなげている事例が多かった。

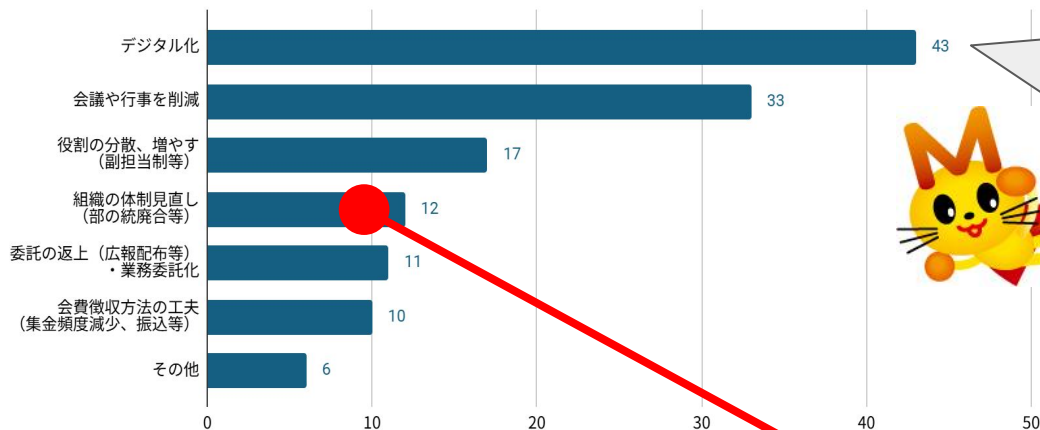
次いで多かったのは「一本釣り」「日頃の挨拶やイベントに参加してくれる方と少しずつ関係性を築き声掛けする」という、地域内での交流から担い手につなげる事例。

「『役員』という言葉が堅いので『出来る時に出来ることだけ』のサポーターを募っている」「希望する業務や事業、活動可能な曜日・時間帯を登録してもらい、必要に応じて協力を依頼」という事例が目立った。

2 アンケート結果(詳細)

② 各種事例について

負担軽減につながった事例【132件】



負担軽減につながった「デジタル化」の内訳

- 1位: LINEの活用(役員グループ等)
- 2位: 電子回覧板の導入
- 3位: 市のデジタル化支援制度(※)を活用し、デジタルの環境整備をした

まず役員間はLINEを使ってちょっとしたことを話したり情報伝達することで、会議の回数や時間を減らしているという事例が多数。

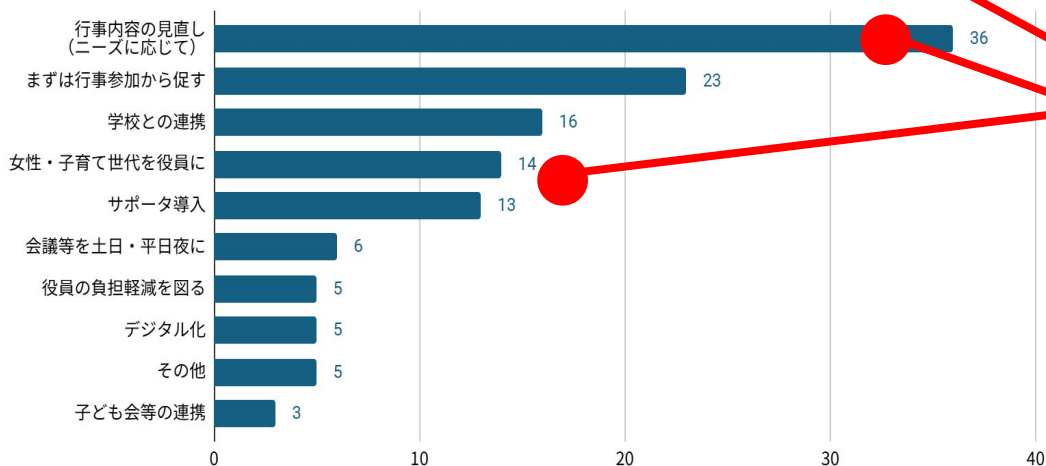


◀ ※1) 町内会デジタル活用促進補助金
デジタル活用に係る環境整備に資する事業の実施に対する補助(1団体上限 10万円/年)

※2) 町内会デジタル化出前講座 ▶
町内会に専門家を派遣し、町内会活動に役立つデジタル技術について講座を実施



若い世代の参画につながった事例【125件】



「子どもに興味を持ってもらえる行事をあえて増やしている」「温泉・飲み会をやめ、楽しい子どもイベントに見直している」といった声が目立った。子どもと一緒に参加する親に当日のお手伝い等をお願いしながら運営をして、役員がそのフォローにまわる。こうしたイベントを通じて少しずつ親子の参加が増え、やがて、子育てが終わった親・成人した子ども等、地域に愛着を持つ若い世代の役員やサポーターにつながっている事例。

※事例として回答が多かった子どもイベント
子ども盆踊り/ラジオ体操/七夕交流会/ハロウィンイベント/クリスマス会/餅つき大会/スノーキャンドルづくり など

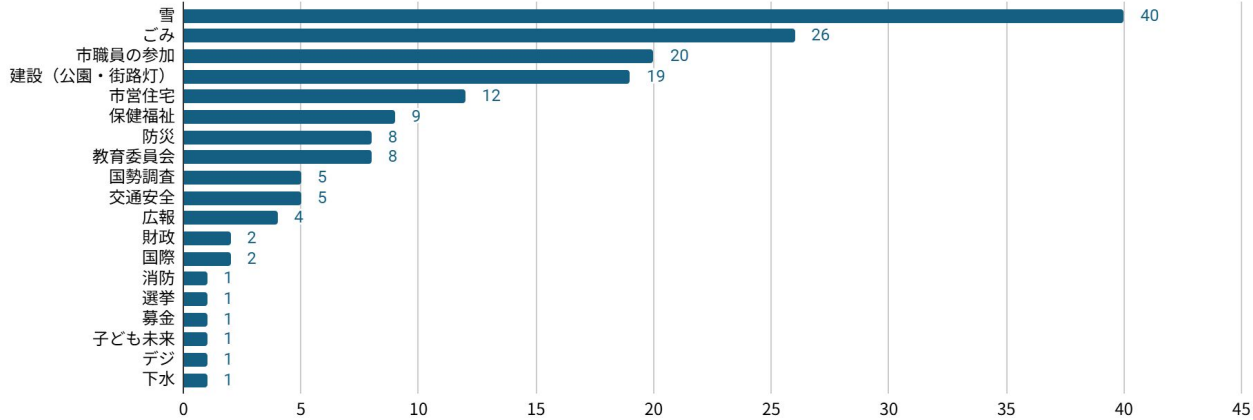
③ 高校生や大学生等が地域に入って活動することについて

行事の設営などで力を借りたい : 145町内会【ご回答団体のうち44.2%】
若者ならではのアイデアを聞いてみたい: 164町内会【ご回答団体のうち50%】

2 アンケート結果(詳細)

④ その他

各課へのご要望・ご意見の内訳



◆ご意見抜粋

<雪対策室>

- ・パートナーシップは金銭負担をしない町内会未加入者との間で不公平が生じている。
- ・町内会負担が会費総額の50%を占め、他の活動の支障となっている。
- ・排雪量を減らしてでも全額市の負担で実施する仕組みづくりを早期に固めて欲しい。

<環境局(ごみ対策)>

- ・古いアパートではごみBOXを設置してくれず困っている。
- ・共同住宅のゴミステーション未設置の管理者への同行訪問や未加入者に対する広報を行ってほしい。
- ・既存の共同住宅もゴミステーションの設置を義務化してほしい。

<総務局(市職員の参加)>

- ・市の若手職員の地域貢献度を評価し、待遇改善を図ってほしい。
- ・職員が町内会役員に就任しやすくなるよう、ボランティア休暇の新設や、町内会活動を評価に反映することを考えてほしい。

<建設局(公園・街路灯等)>

- ・公園清掃の委託を受けるに当たって保険に加入している。金銭的負担の軽減を考えてほしい。
- ・市道上の私設街路灯は早期に市へ引き継いでほしい。

<都市局(市営住宅)>

- ・市営住宅では、町内会費で除雪や電気、エレベーターとポンプの管理費等の支払いがあるので、管理事業者に町内会への加入が必要である旨の説明をしていただきたい。

<保健福祉局(民生委員等)>

- ・民生児童委員はボランティアでなくすべき。交通費の自己負担を強いられる現状を改善していただきたい。

<市民文化局(交通安全等)>

- ・啓発活動のために早朝から一斉運動へ駆り出される制度は疑問。
- ・連合町内会交通部及び女性部、交通安全実践会並びに交通安全母の会の活動内容が重複しているため組織の統合・再編等の見直しをすべき。

<教育委員会>

- ・スクールゾーン実行委員会等、平日参加が求められる活動が多く負担。会長職は活動量が多く大変である。

<まちづくり政策局(国勢調査等)>

- ・国勢調査員の選出が困難を極めている。対策を検討願いたい。

<子ども未来局>

- ・子ども食堂への支援体制を充実してほしい。



皆様、貴重なご意見
ありがとうございました。

